

グラビア	地域を支える人 植田弘子さん 田村麻希さん 洲脇明雄さん・岡山市	1
発掘！地域の希望のタネ	福井県勝山市 〈九頭竜川 勝山あゆ〉	5
給食のじかん	〈芋粥&芋粥パイ〉福井県敦賀市 辻村和代	6
特集解題	元号と自治体	8
焦点	政治分野における男女共同参画促進法の活用に向けて 衛藤幹子	10
書評	D・コーエン、戸谷由麻 著 『東京裁判「神話」の解体』菅原敏夫	16

特集 元号と自治体

	元号とは何か	鈴木洋仁	18
座談会	昭和から平成へ—自治体の現場では	並本文雄+中村実樹 大門正彦	27
インタビュー	天皇制研究と公文書管理	瀬畑 源	35
	元号をめぐる法制度	高久泰文	43
	ITから見た「平成の終わり」と、コンピュータと時間の複雑でシンプルな関係	宮田 健	48
地域の声を届けたい	●被災した自治体を考える	岸まきこ	54
各県自治研活動レポート	自治研推進委員会を立ち上げ、田辺市の活性化を!—和歌山県本部み	片岡良輔	56
連載	「旧町村部」を歩く⑩釧路市旧阿寒町（前編）	坂本 誠	58
記録	第2分科会 まちの元気を語るかよ～町ん中と山ん中の活性化～		63
土佐自治研	第4分科会 “土佐さんぼ” ～若者と考える自治体の未来～		63
連載	『月刊自治研』を読む〈第四季〉①—一九九〇年代という時代	篠田 徹	68
	自治研センターの機関誌案内		75
	次号予告・編集部から		76

元号と自治体

前回と違って、時期が決まっている今回の「改元」。「元号」について、自治体との関連について、考えてみるよい機会なのではないでしょうか？



© 毎日新聞社

そもそも「元号」とは何なのか
中国で始まった「元号」の日本での歴史、明治までとそれ以後との違い、そして社会での受けとめの変遷など、移り変わっている「元号」を考えます。（本誌一八頁）



© 毎日新聞社

昭和から平成への改元時に自治体現場で起きたこと

昭和天皇の逝去による改元であったために、事前の準備にも制約があった前回の改元時。自治体の窓口やシステム関連の部署で何があったのかを振り返っていただきました。（本誌一七頁）



天皇制研究と公文書管理の意外なつながりから見えるもの

明治以降の一世一元という制度によって元号と天皇の関係は強まりましたが、天皇制研究者から見ると公文書管理のあり方とも深くつながっているようです。（本誌三五頁）



「元号」と法制度

元号はどのような法制度に基づいて定められるのでしょうか。一時は法的根拠のなかった元号と法制度の歴史について解説をしています。（本誌四三頁）

改元のITシステムへの影響は？

前回の改元以降飛躍的に高まったITシステムの普及。果たしてそれらにもたらす改元の影響はあるのでしょうか？システムそのものよりも注意すべきこともあるようです。（本誌四八頁）